

チャペル週報

No.11

2024.6.17～6.21

あなたの慈しみは私の目の前にあります。

私はあなたの真実に従って歩んできました。

詩編 26 編 3 節



山川記念館（西宮聖和キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30~11:00 神戸三田キャンパス 10:40~11:10
場所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

6月17日(月)	神 人 建 短大	説教学演習B 下川 泉(神学研究科M1年) 藤井 博志(人間福祉学部教授) Janette McIntosh(宣教師、国際学部教授) 山内クラス ダッドレーチャペル
6月18日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	主の祈り⑩ 岩野 祐介(神学部長) Andreas Rusterholz(宗教主事) International Music Chapel Christoffer Naevdal(西宮南福音ルーテル教会宣教師) 大宮 有博(宗教主事) 経済と人間⑦ 丸谷 恭平(経済学部専任講師) 木原 桂二(宗教主事) 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 前川 裕(宗教主事) 松本 秀暢(総合政策学部教授) 橋本 祐子(教育学部教授)
6月19日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	中道 基夫(院長、神学部教授) I Have a Dream④ 渡邊 勉(社会学部教授) Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 松原 優(商学部助教) 嶺重 淑(宗教主事) 平林 孝裕(宗教主事) 竹内 富久恵(日本キリスト教団神戸愛生伝道所・北須磨教会牧師) 山口 真史(一般社団法人Newlook 理事、TOB 塾代表)
6月20日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	音楽チャペル 混声合唱団エゴラド Andreas Rusterholz(宗教主事) I Have a Dream⑤ 打樋 啓史(宗教主事) 大宮 有博(宗教主事) 世界難民の日(6/20)を覚えて 舟木 讓(宗教主事) 上田 直宏(日本キリスト教団主恩教会牧師) 小田部 進一(神学部教授) Chapel in English Janette McIntosh(宣教師、国際学部教授) 清水 康子(総合政策学部教授) 岸本 朝予(本学講師)
6月21日(金)	ランバス 神 文 経 理・工・生環	平和って何だろう?② 井上 智(宗教センター宗教主事) 芦名 定道(神学部教授) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 経済と人間⑧ 國枝 卓真(経済学部教授) 橋本 秀樹(生命環境学部教授)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10~8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

6月21日(金) 法学部のために 山田 真裕(法学部教授)

Zoomでご参加希望の方は、宗教センター(shukyocenter@kwansei.ac.jp)へメールでお知らせください。

「ぼーっとする」をする

井上 真歩

世の中は今、キャンプブームの終焉に向かっていているらしい。コロナ禍の外出自粛期間中、屋外で密を避けて楽しむ趣味として、「第二次キャンプブーム」が2019年頃から始まった。コロナ禍にキャンプが流行した理由は、豊かな自然に囲まれる非日常体験と、SNSの発達によってそれを共有できるようになったことが挙げられる。都市部への人口集中が進み、デジタル化が進む現代において、キャンプブームは加速度的に広まっていった。

私は今年度から、「KG オールスターキャンプ」のメンバーに集うことになった。キャンプ経験の全くない、“ど”が付くほどのインドア派である私だが、これをきっかけに、春休みに初めてキャンプをした。キャンプ場は海の近くで、釣りをしたりバーベキューをしたりと初めての体験ばかりであった。様々な体験の中で、私が特に心を奪われたのが「焚き火」だ。薪を燃やし、その炎を眺めているだけなのだが、眠っていた五感が研ぎ澄まされる気がした。調べてみると焚き火には、リラックス効果や、疲労感を和らげると科学的にも証明されているそうだ。そして炎を眺めているうちに、最終的には何も考えられなくなり、ただぼーっとしていた。

「ぼーっとする」と聞くと、何ら生産性もなく、価値を感じられないような印象があるかもしれない。現代社会に生きる私たちは、生産性や効率化を追い求め、WEB上で世界中を駆け巡り、常に頭の中に情報を流し込んでいる。スマホの画面を見続け、バタバタと日常を過ごし、疲れ果てているのではないだろうか。そんな中で、ひとり自然に身を置き、ゆるる炎を前に星を眺め、鳥のさえずりやカエルの鳴き声を聴くのだ。

聖書に「汝ら静まりて我の神たるを知れ」という言葉があるように、静けさの中に身を置くことで神を感じるができる。キャンプ場で「ぼーっとする」時間は、私が私として創られていること、神によって生かされている存在であることを、実感する機会となっていたのだと思う。

今年度のKG オールスターキャンプの中でも、生徒の提案によりキャンプファイヤーをする予定になっている。同年代で集い、スマホから手を放し、ただ「ぼーっとする」時間をじっくりと味わいたい。

(高等部教諭)

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院の基盤となるキリスト教の言葉やシンボル、関西学院の精神について語るメッセージビデオです。キリスト教主義教育のエッセンスに触れるとともに、皆さまの心の糧としてご視聴ください。(月2回程度更新されます)



<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou>「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月1回チャペルアワーを実施しています。場所は1405 教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

7月11日(木)17:50~18:10 打樋 啓史(宗教総主事)

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスの正門に入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろろん、コンサートや式典、講演会、結婚式などが行われています。4月から関西学院大学内の様々な音楽団体によるヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

6月24日(月)関西学院ハンドベルクワイア

7月1日(月)関西学院バロックアンサンブル

7月4日(木)関西学院聖歌隊

7月8日(月)関西学院交響楽団

いずれも12:45~13:15 <入場無料>

場 所:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:宗教センター・宗教音楽委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

6月23日(日)10:00~11:00

◆CD・DVDライブラリー利用について

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

◆使用済み切手収集にご協力ください

本学では「日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部」の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますので、どうぞ吉岡記念館事務室へお届けください。

<郵送先>

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院吉岡記念館事務室宗教センター宛

◆盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆さまの温かいご協力をお願いいたします。